

## 降雪時におけるごみ収集の対応について

### 1 平成 30 年 1 月 22 日の降雪時における対応について

1 月 22 日（月）からの数日間、積雪や凍結などにより、急坂及び狭あいな道路等の一部で、車両が通行できなくなる\*など、作業の安全が確保できない状況が生じました。

これに伴い、収集に伺えず、ごみを取り残した集積場所が約 1,260 箇所ありました。

ごみを取り残した集積場所については、当該地区の町内会長等に連絡し、了解を得るとともに区役所にも情報提供し、可能な限り早期に回収を行いました。

※収集車が路上で立ち往生してしまった事案：8 件

### 2 今後の降雪時の対応について

これまでの降雪時の対応などを踏まえ、ごみ収集作業の安全確保、また、収集車両が路上で動けなくなってしまった場合の公共交通への影響、家庭からのごみ排出作業の安全などを考慮し、次により対応することとします。なお、委託事業者も同様の対応とします

- ・積雪や路面凍結などにおいて、車両の通行や安全な作業に支障を及ぼす場合があります。運転や収集作業の安全確保をはかるため、早い段階から判断し、収集作業を遅らせるなど対応します。
- ・特に、作業途中からの降雪の場合は、以降の積雪状況の判断が困難です。安全最優先で、早い段階で、作業を停止するなどの対応をします。
- ・こうしたことにより、予定通りの収集ができず、遅れてしまい、ご迷惑をおかけする場合があります。積雪や道路状況などを確認し、安全確保の上、早期に、収集業務を再開します。
- ・毎年広報よこはまや区連会などを通じて、積雪時に収集が遅れてしまう可能性があることについて広報します。また、降雪時に収集できない場合については、当該地区の町内会長等への情報提供、ホームページでの周知など行います。

### 3 その他の荒天時の対応について

台風やゲリラ豪雨などの荒天時においても、同様に、市民生活の安全を最優先とし対応します。